

平成 23 年度少子化対策関連 予算見積の概要

- ◆ 平成 23 年度の少子化対策関連予算要求のポイント

平成 22 年 12 月

高知県少子化対策推進本部






平成23年度 少子化対策関連予算見積のポイント 58億円 (平成22年度 50億円)

～ こどもを生み育てやすい環境づくりに向けて ～

●安心こども基金の活用 24事業 8.6億円

- ①保育サービスの等充実 389,730千円 (保育サービス促進事業費 312,805千円 認定こども園推進事業費 69,360千円 など)
- ②地域の子育て支援 239,978千円 (地域子育て創生事業費補助金 160,000千円 ⑧ワーク・ライフ・バランス等推進事業費補助金 5,000千円 など)
- ③一人親家庭等への支援の充実 127,165千円 (母子家庭等自立支援事業費 119,441千円 託児サービス提供事業費 7,224千円 など)
- ④社会的養護の充実 106,734千円 ⑨家庭支援相談等事業費〔児童相談システムの開発〕 3,556千円 民間入所施設緊急整備事業費 99,860千円 など)

●ライフステージに応じた総合的な少子化対策の推進

<p>結婚 19,289千円</p> <p>結婚を望む独身男女の出会いのきっかけづくりを応援</p> <p>⑧ 出会いのきっかけ応援事業費 (9,519千円→19,289千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県主催による交流会の開催 [3回→6回] ・市町村やNPOの実施する出会いのイベントへの助成 ・出会い応援団のイベント実施を支援 [出会い応援団実施促進補助金の新設] ・婚活サポーター活動の促進 	<p>妊娠～出産期 338,827千円</p> <p>県民だれもが安心して、妊娠・出産できる環境づくり</p> <p>周産期医療体制整備事業費 (54,735千円→43,770千円)</p> <p>(産科医等確保支援事業費補助金)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産科医等の処遇を確保するため分娩手当を支給する医療機関を支援 <p>⑩ 〔訪問看護ステーション拡大事業〕 (0千円→658千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NICU等に長期間入院する乳幼児が早期に地域へ帰ることができるよう、乳幼児に対応できる訪問看護ステーションの拡大 など <p>不妊治療費助成事業 (30,166千円→32,151千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不妊治療への助成 <p>妊婦健康診査支援基金事業 (187,860千円→187,817千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊婦健診9回分を公費負担 ・妊婦健診受診の啓発 	<p>育児・子育て期 4,561,995千円</p> <p>子育てや親育ちへの支援</p> <p>救急医療対策推進事業費 (4,569千円→5,209千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・休日・夜間の小児患者の保護者の不安を軽減するため、小児救急電話相談を実施 <p>⑪ 保護者の一日保育者体験推進事業 (0→3,600千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児期におけるよりよい親子関係の構築を目指した支援  <p>保育サービス促進事業費 (349,032千円→605,989千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域のニーズに応じた保育サービスや子育て支援の充実に向けた取組を支援 <p>⑫ 放課後子どもプラン推進事業費 (364,272千円→398,908千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブ、放課後子ども教室の設置促進と学習活動の充実 [児童クラブ・子ども教室・放課後学習室 187箇所→216箇所] <p>多子(3子以降)世帯への子育て支援</p> <p>乳幼児医療費補助金 (494,773千円→436,216千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第3子以降の就学前の幼児の医療費を原則無料化 <p>多子世帯保育料軽減事業費補助金 (98,157千円→97,559千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第3子以降3歳未満児の保育料の無料化(軽減)  <p>働き方の見直しや仕事と家庭の両立支援</p> <p>⑬ 次世代育成支援事業費 (3,993千円→14,657千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次世代育成支援に取り組む企業の認証や仕事と家庭の両立の推進など、子育てしやすい職場環境づくりを推進 [オンデマンド型等セミナー等の開催3回→6回] <p>⑭ ワーク・ライフ・バランス等推進事業費補助金 (0→5,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・独身男女の結婚の応援や働きながら子育てしやすい環境づくりの取組への助成 
---	---	---

結婚や子育てに希望の持てるあたたかな社会

<p>広報啓発その他 924,733千円</p> <p>少子化対策県民運動推進事業費 (21,931千円→16,155千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ⑮ 子育て応援キャンペーンの実施 ⑯ 子育て応援番組の制作放送 ・子育て応援フォーラムの開催 ・子育て家庭応援の店の推進 	<p>⑰ 子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進事業費(0→717,003千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン接種への助成 ヒブ、肺炎球菌(0歳～4歳)約28,000人、子宮頸がん中1～高1 約14,000人 高2～3 約7,000人
--	---

<p>子育て家庭等の経済的負担の軽減 (再掲) 3,193,511千円</p>	<p>乳幼児医療費補助金 (494,773千円→436,216千円)</p> <p>不妊治療費助成事業 (30,166千円→32,151千円)</p> <p>妊婦健康診査支援基金事業 (187,860千円→187,817千円)</p>	<p>児童手当・こども手当費 (1,518,608千円→1,451,018千円)</p> <p>ひとり親家庭医療費助成事業費 (269,257千円→271,747千円)</p> <p>多子世帯保育料軽減事業費補助金 (98,157千円→97,559千円)</p> <p>⑰ 子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進事業費 (0千円→717,003千円)</p>
--	--	--